

前回審議会でもいただいたご意見及び総合計画への反映状況

資料2

| 区分 | 政策名 | いただいたご意見 | 反映状況 | | |
|------|--------|---|---|--|---|
| | | | 基本構想 | 基本計画（政策） | 基本計画（施策） |
| 基本構想 | 基本理念 | <p>●日本の中で海外に向かって一番開かれていたという「歴史性」と、それに培われてきた「文化性」という土壌がある。加えて、本市には「多様性」を受け入れる秀でた風土がある。それが、未来に向かって佐世保のまちを輝かせる可能性があるということ、野村総研も評価している。</p> <p>また、全国に地震が多発し、大型地震の襲来が近々予想されている中、歴史上大きな地震が起きていないという本市の特性をウリにしないまちづくりはありえないのではないかという意見があった。</p> <p>このような、日本の中で超一級といわれる持ち味を前面に出していくことが必要。</p> | <p>●基本理念として、「市民全体（市民・事業者等・行政）で佐世保の価値を高め、シビック（市民の、都市の）プライド（誇り）をもって、市内外にこれを力強く発信」との文言を記載（P27）</p> | — | — |
| しごと | 観光商工政策 | <p>●人材確保に関して、苦勞している業種も多いと思われることから、外国人雇用も含めてこれから考えていく必要がある。</p> | <p>●「多様な人材が活躍できる環境の形成を主眼としつつ、企業と求職者のニーズを的確にとらえ、マッチングを図ることで、多様な人材の地元への定着を促進」との文言を記載（P32）</p> | <p>●「多様な働き方への対応を促進します」との文言を記載（P46）</p> | <p>●「女性、高齢者、外国人など、多様な人材の活躍の場の整備促進と市内事業者の働き方改革への取組を支援することで、労働環境の変化への対応を図ります」との文言を記載（P50）</p> |
| | 農林水産政策 | <p>●「地域ブランド化」を進めていったらどうかという意見があった。地産池消も含めて、「ここだけ」という魅力を発信できるような「ブランド化」が大切だ。</p> | <p>●「品質向上等によるブランド化」との文言を記載（P32）</p> | <p>●「品質向上による産地の強化」との文言を記載（P54）</p> | <p>●「地域の特性に適合した品種の導入や高付加価値なブランド製品の生産を推進し、各製品の品質向上」との文言を記載（P55）</p> |

| 区分 | 政策名 | いただいたご意見 | 反映状況 | | |
|----|---------|---|--|--|---|
| | | | 基本構想 | 基本計画（政策） | 基本計画（施策） |
| ひと | 子ども未来政策 | <ul style="list-style-type: none"> ●「子育て支援」については、もう少し子育て真っ最中の「母親」に対して視点を向けてもよいのではないか。どうしても「子」育て支援だけに視点が行き過ぎているように思えるという意見がある。市民全体・地域全体で子育てを行っていく取組が必要だ。 ●「自然と子どもが育ちやすい」、「親が子育てしやすい」というような考えにシフトできないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ●「妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識の普及を通じ、ライフデザイン構築のための支援を展開します」との文言を記載（P33） ●「地域全体で出産・子育ての希望をかなえられるようサポートする環境づくりの実現を目指します」との文言を記載（P33） | <ul style="list-style-type: none"> ●「安心して妊娠、出産、子育てができるよう切れ目のない支援を行う」との文言を記載（P64） ●「地域における子育て支援の充実を図るとともに、子どもと子育てに関して、地域全体で支え合う環境づくりを推進します」との文言を記載（P64） | <ul style="list-style-type: none"> ●「幼児期から思春期における健康教育や啓発活動等を通じ、妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識の普及を図ります」との文言を記載（P65） ●「地域で孤立することなく、安心して妊娠、出産、子育てができるよう、子育て世代包括支援センター（ままんちさせぼ）を中心に、子どもや子育てに関する様々な相談に対応します」との文言を記載（P65） ●「地域における子どもと子育ての支援を進めるため、保育所等に通っていない乳幼児とその保護者が相互に交流等を行う地域子育て支援センター…等の事業を推進します。また、子育て講演会の開催等を通じ、地域で子どもや子育てを支えようとする市民意識の醸成を図ります。」との文言を記載（P67） |
| | 教育政策 | <ul style="list-style-type: none"> ●日本の子どもたちは自己肯定感が低いので、学力・体力といった具体的な数値ではなくて、数値化は難しいのだけれど自己肯定感を上げていく教育を育んでいく都市であってほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●「地域（＝学校・地域・家庭）が一体となって協力し合い、生命尊重、思いやり、正義感や公正さ、感動する心等、豊かな人間性と社会性を育むための教育を行います」との文言を記載（P33） | <ul style="list-style-type: none"> ●「学校・家庭・地域が連携し社会全体で、豊かな心や人間性と社会性を育む地域の教育力を高め、青少年の健全育成活動や体験学習活動等を推進します」との文言を記載（P72） | <ul style="list-style-type: none"> ●「全教育活動を通じて行う道徳教育の充実と、家庭や地域との連携を重視した心の教育を推進することにより、生命尊重、思いやり、郷土愛をはじめとする道徳性の涵養を図り、児童・生徒の豊かな人間性と社会性の育成に努めます」との文言を記載（P73） ●「「心豊かな人」「明るく住みよいまち」を創造していくために、佐世保徳育推進会議との協働により青少年をはじめとした市民全体への啓発事業に取り組み、思いやりの心や規範意識等の醸成といった徳育の推進を図っていきます」との文言を記載（P75） |

| 区分 | 政策名 | いただいたご意見 | 反映状況 | | |
|-----|--------|---|---|---|---|
| | | | 基本構想 | 基本計画（政策） | 基本計画（施策） |
| まち | 土木政策 | <ul style="list-style-type: none"> ●「地理的特性」として、中国、朝鮮半島とも近いという立地条件がある。「外国人客」という観点のまちづくりが必要ではないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ●クルーズ船誘致活動を勘案しながら、「公共インフラについては市民生活や経済活動を支えるという観点に基づき、優先度を明確にしたうえで、整備・維持するものを選択します」との文言を記載（P34） | <ul style="list-style-type: none"> ●クルーズ拠点形成にかかる道路整備を含め、「国道・県道を中心とした広域道路ネットワークの構築による移動円滑化を図り、利便性向上と経済活動の活性化を支えます」との文言を記載（P98） | <ul style="list-style-type: none"> ●「国や県と連携しながら移動時間を短縮し、安全に通行するために必要な道路整備（…クルーズ拠点形成にかかる道路整備など）を計画的かつ効率的に進めます」との文言を記載（P99） |
| | 港湾政策 | | | <ul style="list-style-type: none"> ●「国際旅客船拠点形成港湾として、連携クルーズ船社をはじめとする寄港可能なクルーズ船社に対して、継続的なクルーズ客船の誘致活動を行い、三浦地区及び浦頭地区における国際クルーズ拠点の利用促進を図ります」との文言を記載（P111） | <ul style="list-style-type: none"> ●「近年のクルーズ客船の寄港に伴う国内外の乗船者（クルーズを含む）の交流人口の増加を促すためポートセールスを実施します」との文言を記載（P112） |
| くらし | 市民生活政策 | <ul style="list-style-type: none"> ●町内会活動に参加する人が少なくなっているという現状において、いかに地域活性化を図るかが大切だ。 | <ul style="list-style-type: none"> ●「将来的な公共領域の担い手として期待される、地区自治協議会の運営充実に向けた支援に取り組みます」との文言を記載（P35） ●「様々な社会貢献活動を行う市民活動団体等を支援し、地域コミュニティの機能を補完する仕組みづくりを行います」との文言を記載（P35） | <ul style="list-style-type: none"> ●「地域コミュニティの活性化を継続的かつ計画的に推進します。また、若い世代の結婚希望を地域社会全体で支えていく仕組みづくりを推進します」との文言を記載（P117） | <ul style="list-style-type: none"> ●「地区自治協議会の運営や活動の充実に向けて支援」及び「地域活動を支える人材の育成、地域コミュニティの機能を補完する組織として期待されるNPO（市民活動団体等）の支援などを通して、地域の基盤を強化し、その活性化に努める」との文言を記載（P119） |
| | 保健福祉政策 | <ul style="list-style-type: none"> ●介護分野の人材育成という意見交換も行ったが、外国人材も活用する必要があるし、民生委員・ボランティアの方々が協力し合う地域づくり・システムづくりが大切だ。 | <ul style="list-style-type: none"> ●「住民等と連携した地域福祉活動の充実を図ることで、地域福祉を推進するとともに、地域包括ケアシステムを実践」との文言を記載（P35） | <ul style="list-style-type: none"> ●「地域において介護予防や高齢者の生活支援に取り組む団体を支援し、地域で互いに支え合う体制づくりを推進」及び「…介護人材の確保に努める」との文言を記載（P126） | <ul style="list-style-type: none"> ●「地域住民やボランティア団体等の多様な主体が提供する生活支援サービスを充実」及び「介護事業所や介護従事者等の現状とニーズを十分に把握するとともに、効果的な研修の方法などを検証し、介護人材の確保と資質の向上に努めます」との文言を記載（P133） |